

1999年度マイクロウェーブコンテスト中間集計 (1999/1/1~6/30)

参加部門選択の参考とするために、提出されたサマリーシートをバンド別に集計したものです。

* 交信局数部門

* 交信距離部門

バンド	CALL	交信局数	マルチ	得点
2400MHz	JS1UVH	145	87	12,615
	7K3OHU	36	28	1,008
	JA1FS	30	26	780
	JA1GYK	13	11	143
	JA7TKH	5	4	20
	JI6DRF	2	2	4
5600MHz	JA9BE	1	1	1
	JS1UVH	122	69	8,418
	JH1HEK	67	36	2,412
	JA1GYK	45	32	1,440
	JA1FS	35	28	980
	7K3OHU	31	24	744
	JI6DRF	12	5	60
	JA5GYU	8	4	32
10GHz	JA9BE	1	1	1
	JS1UVH	40	29	1,160
	JA1FS	8	7	56
	JI6DRF	4	1	4
24GHz	JA9BE	1	1	1
	JS1UVH	48	26	1,248
	JA1FS	15	12	180
	JA0DFR	6	1	6
	JI6DRF	2	1	2
47GHz	JA9BE	1	1	1
	JS1UVH	11	1	11
	JI6DRF	10	1	10
	JA1FS	3	2	6
	JA0DFR	2	1	2

コ-ル	交信局数	得点
JA9BE	4	483

(得点) = (交信局数) × (マルチ)
 3回目の中間集計は1/1~9/30の累計で、すべてのバンドの記入をお願いします。

提出期限は10月15日まで
 (当日消印有効)

提出書類は以下のホームページからPDFでダウンロードできます。

<http://www.fsnet.or.jp/~jh0yqp>

主催：日本アマチュアマイクロウェーブ連合
 J.A.M.U.(Japan Amateur Microwave Union)
 代表：マイクロウェ-ブ・アマチュア・コミュニケ-ション
 (MWAC) 代表：JF1VAS 成沢 融
 事務局：西新潟クラブ 代表：JA0BQU 阿部 五男
 E-mail:bqu@fsnet.or.jp Fax:025 223 2510
 〒951-8083 新潟市横七番町通 5-4662
 担当：JA9BE, JG1QGF, JH1UGF, JA0GWB,
 協力クラブ：(新規協力クラブの参加を歓迎しておりますので、事務局までご連絡下さい。)
 横浜アマチュアマイクロウェ-ブ・アソシエ-ション
 (YAMA)、千葉端喜倶楽部、東海マイクロ波同好会、
 名張アマチュア無線クラブ、パ-ケット ハム クラブ、
 関西マイクロウェ-ブ実験グル-ブ、京都 MWG グル-ブ、
 京都 08/ハムクラブ、松山地区 SHF 研究会、高松 Micro
 Wave Ham Club、マイクロウェ-ブ・ナガサキ、マイクロ
 ウェ-ブ大分、マイクロウェ-ブ宮城、北陸マイクロウェ-
 ブクラブ(HMWC)、新潟 YCS グル-ブ。

協賛：CQ Ham Radio、モ-ビルハム、マキ電機、セブロン電子、ミリコム。

第8回 2400MH コンテスト

主催：新潟県支部 JARL NEWS 1999 JUL

日時 8月28日(土)21:00~ 29日(日)12:00

参加資格 日本国内のアマチュア局

電波型式、周波数、空中線電力など 2400MH 帯で参加者に許可されている全電波型式と空中線電力

交信方法 呼出方法：電信=CQ 2400 TEST 電話=CQ 2400コンテスト

コンテストナンバー：RS(T)+市郡区番号

得点 信越管内局(新潟県・長野県内での運用局)=完全な1交信を1点

信越管外局=信越管内局との完全な1交信を1点

マルチ 異なった市郡区の数

賞 信越管内局・管外局に分け、参加者数に応じてJARL会員に発行

参加賞は10局以上交信したJARL会員(ただし前記の賞を受賞した局を除く)に発行

いずれも平成11年6月7日現在のJARL会員

制約事項 レピータによる交信および他局の中継による交信

提出書類 JARL形式またはそれに準じた書式のログ・サマリー

締切 9月16日(水) 当日消印有効

提出先 〒380-0838 長野市県町477 富士井ビル内 JARL信越地方事務局 2400コンテスト係

発表 Nほか